

シェアサイクル社会実験の実施について

2019年度から、町田市内においてシェアサイクルの社会実験を実施します。

シェアサイクルとは、複数の駐輪場（サイクルポート）で乗り捨て可能な自転車を共有（シェア）するサービスです。

シェアサイクルの導入効果としては、①市内の回遊性向上による地域活性化、②公共交通機関との連携の促進、③放置自転車対策、④自転車等駐輪場整備の軽減等が見込まれます。

社会実験は、市と民間事業者で協定を結び、共同で実施します。町田市は、電動自転車・サイクルポートを設置する市有地の提供、及び全体統括を行います。民間事業者は、電動自転車・サイクルポート等の設置、シェアサイクル事業の管理・運営、及び市有地以外への電動自転車・サイクルポートの設置を検討します。

利用者は、スマートフォンアプリを通じて、利用したい場所の自転車を予約して利用します。返却の際にも返却場所を予約するシステムなので、利用後に自転車が放置されたり、特定の場所に偏ることはありません。

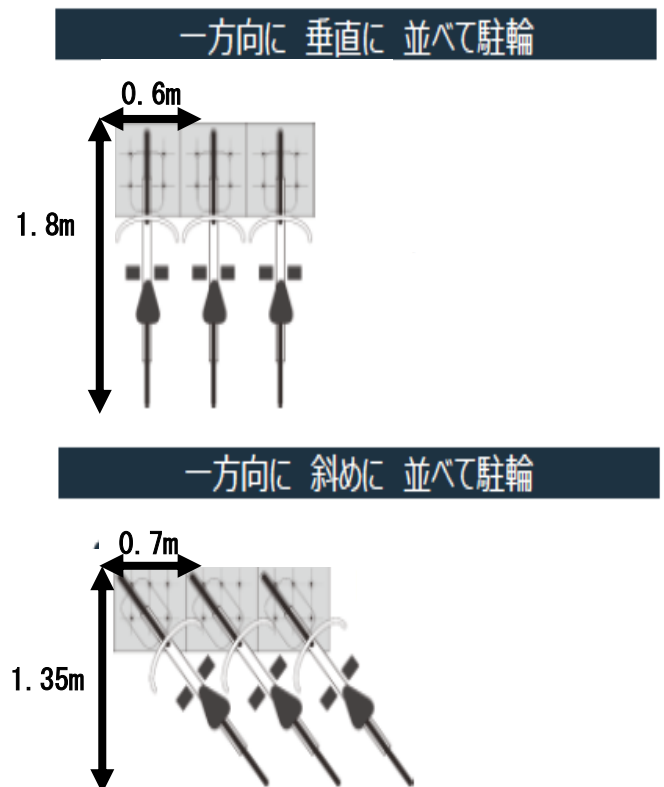
利用料金は、15分60円もしくは、1日1,000円の2通りで、決済方法はクレジットカード決済、携帯電話会社の利用料金に加算されるキャリア決済です。

電動自転車・サイクルポート等は、自転車等駐輪場、公園、市庁舎等の市有地に設けるとともに、コンビニ、郵便局等にも設置を検討します。

・設置するサイクルポートのイメージ



・サイクルポートの大きさ



・アプリのイメージ

使いたい時に使えるスマホアプリ



サイクルポートでディスプレイを操作して開錠



1account 1passで全国のシェアサイクリングが利用可能

